



2020-21
国際ロータリーテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary

ホルガー・クナーク

2020～2021年度 標語
「強い、絆で、未来を築こう」
諫早西ロータリークラブ
会長 野中英己



第1666例会 2020年 7月22日例会記録 NO.4 天候 曇り晴れ

【本日】会員数 45名 出席 36名 欠席 9名 免除 0名(出席0名) 出席率 80.00%
【7/15】会員数 45名 出席 42名 欠席 3名 (MU 1名) 免除 0名 出席率 93.34%

来訪者



オブザーバー

社会全体で子どもを育てる委員会 会長

株式会社 菓秀苑 森長 代表取締役 森 淳様(諫早RC)
(左から2番目)

社会全体で子どもを育てる委員会 事務局 山本 道夫様
(右から2番目)

会長の時間



野中英己 会長

今年の土用丑の日は7月21日。この日に、うなぎを食べる方もいらっしゃるでしょう。

土用といったら夏を思い浮かべますが、土用は暦で「立春、立夏、立秋、立冬の前の約18日間」で年に4回あります。この土用の期間中のうち十二支が丑の日である日が、土用の丑の日です。なぜ、この日にうなぎかというと、一説によれば「夏に売り上げが落ちる」とうなぎ屋から相談を受けた江戸の蘭学者平賀源内が、店先に貼り紙をして土用の丑の日にうなぎを食べるキャンペーンを提案したからとか。丑の日に「う」のつくものを食べれば、夏バテしないという言い伝えもあったようです。天然うなぎの旬は秋から冬にかけてですが、夏土用の丑の日に栄養豊富なうなぎを食べるのは、夏バテ防止に効果がありそうなので定着してきたのでしょう。

会長／野中英己 幹事／宇土 久 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／草野 恵介・原田 典範・久保 泰正・清水 淳・吉田 健一郎
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会変更】

※諫早多良見ロータリークラブより

日 時：令和2年8月4日（火）18：30～

場 所：ホテルグランドパレス諫早

※花島ガバナー公式訪問のため

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

①「ポリオ・ワンコインBOXについてのお願い」

②「公共イメージ委員会セミナー中止のご案内」

令和2年8月23日開催予定⇒中止

◆野中会長より連絡事項

花島ガバナーから、『ポリオ撲滅へのワンコイン寄付を実施し、毎月成果報告するよう』にと要請がありましたので、皆さんご協力をお願いします。

😊 スマイルボックス 😊



親睦委員会 柏木 恒文 会員

野中 英己君：社会全体で子どもを育てる委員会 会長 森 様、山本事務局様、来訪有難うございます。子ども弁当は本当に良かったです。又、7月16日（木）フードドライブを活用した留学生への食糧支援、有難うございました。国際奉仕委員長永井さん他、御苦労様でした。

※長崎県 県民生活環境課より

「NPOのためのクラウドファンディング活用セミナー」の開催について（ご案内）

※国際ロータリーより 「在宅勤務のお知らせ」

※諫早市献血推進協議会より

「令和2年度諫早市献血推進協議会総会」の開催について（ご案内）（宮本会員宛）

毎熊正太郎君：社会全体で子どもを育てる委員会 森様、山本様、ようこそいらっしゃいました。国際奉仕委員会の皆様、留学生の為良い事をされました。お疲れ様でした。追伸、山口会員のお米の提供の多さにはびっくりしました。有難うございました。

永井 栄次君：先日の留学生への食糧支援、受贈式が無事に終わりました。たくさんのプレゼントに留学生の皆さん、大変喜んでました。皆さんのご支援本当にありがとうございました。ロータリーの友情に感謝します。

塚原 浩三君：森様、山本様、西ロータリーへようこそ。卓話の方も宜しくお願いします。

岩下 和明君：早退させていただきます。

吉野 尋隆君：早退します。

本日の合計（7/22）	累 計 額
¥11,000	¥140,000

クラブフォーラム

部外卓話

『子ども弁当の説明と報告』



会長 森 淳 様

社会全体で子どもを育てる委員会

会 長 森 淳 様

事務局 山本 道夫 様

山本君とはPTAを通じて付き合いがあり、コロナで大変な子どもとその親のために何かしたいとの思いでこの事業を立ち上げました。諫早西ロータリークラブのご協力もあり、第2回事業も成功裏に終わることができ、子どものために今後とも続けていきたいと思っています。



事務局 山本 道夫 様

①『子ども弁当』は、

- 1) 皆様からの寄付金と協賛金を元に
- 2) 市内の食堂等に1個500円で弁当製造を依頼し
- 3) 弁当を必要とする子どものいる家庭に1個100円でネット販売し
- 4) 販売代金は医療従事者へ寄付する仕組みです。

②第2回事業では、27万円を超える寄付金及び協賛金が集まり、五つの食堂で502個の弁当を製造し、サンプリエール様の協力で完売しました。

③販売代金に協賛金の残金を加えた6万円強を、諫早医師会 長崎県央看護学校へ寄付することができました。

◆寄付受納式



諫早医師会 長崎県央看護学校

高等課程 主 任 後藤 富美子 様
準看護課2年 石倉 あゆみ 様

石倉 あゆみ 様より

大事に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

フードドライブで留学生支援

諫早西ロータリークラブ
国際奉仕委員会 永井 栄次

7月16日(木) 長崎ウエスレヤン大学にて在学中の留学生へ食材配布を行いました。この事業のきっかけとなったのは、新型コロナウイルス感染拡大に伴いアルバイトなどの収入が減り、生活に困窮している留学生に支援を行う事業で、会員の家庭で余っている食べ物を持ち寄っていただき、また関係企業への声掛けによって多くの食材の提供をして頂きました。





野中会長の挨拶



ウエスレヤン大学 理事長 栗林 様
〈パストガバナー（諫早北 RC）〉

当日の受贈式には大学関係者はじめ留学生100名ほどが参加され、学長をはじめ留学生代表からの感謝のことばをいただきました。終了後にはそれぞれの学生に6kg入りお米と多くの食材を手突然のプレゼントに笑顔を見せてました。

一日も早いコロナ感染症の終息と平穏な日々が戻ることを祈るばかりです。

おかげを持ちまして全ての留学生に公平に食材の配布が出来て改めて会員の皆様方や関係企業の皆様方に感謝申し上げます。

